

国語科のねらい

国語の学習では、日常生活に必要な話す・聞く・書く・読むなどの基礎的な内容を繰り返し学習し、言語能力を育成することを重視します。  
 低学年では、経験したことなどについて、事柄の順序を考えながら話すこと、大事な事を落とさないように聞くこと、語や文の続き方に注意して文章を書くこと、場面の様子などに気付きながら読むこと、楽しんで読書することを目標にしています。

学習予定

学期	学習する単元の名称	主な学習内容
前期	みつけたよ あいうえおのうた あめですよ ふたとぶた みんなにつたえよう あひるのあくび こえのゆうびん屋さん よんでねきいてね どうやってみをまもるのかな おおきなかぶ ほんはともだち えにつきをかこう はなしたいなききたいな かぞえうた おもいだしてかこう	絵の中から見つけた言葉や想像したこと先生や友達に話し、話すことに慣れる。 ものと音、文字を結んで、語を書いたりひらがなを書いたりする。 言葉のリズムを楽しんで読む。 清音と濁音・半濁音との違いを理解し、正しく読み書きして言葉への関心を持つ。 みんなの前で丁寧な言葉遣いで話すことに慣れる。 言葉のリズムを楽しみながら詩を音読し、五十音表について理解する。 話をしっかり聞いて、他の人に正しく伝える。 自分の経験を短い文で書いて相手に伝える。 書かれている内容を正しく読みとる。 様子を想像しながら、お話のおもしろさを楽しんで読む。 読みたい本を探して読み、読書を楽しむ。 生活の中で経験したことを絵日記で伝える。 夏休みのことで伝えたいことを話す。話を聞いて感想を述べたり質問したりする。 漢字に対する興味・関心を持ち、漢字を正しく読み書きする。 経験したことを思い出して、会話を取り入れて文章を書く。
後期	かんじのはなし おはなしをたのしんでよもう わたしのはっけん のりものことをしらべよう 「すきなものクイズ」をしよう 日づけとよう日をおぼえよう じゅんじょよくかこう きいてつたえよう いろいろなおはなしをよもう むかしばなしをたのしもう 「じゃんけんやさん」をひらこう いろいろなじゃんけんについて ことばあそびをしよう いろいろなやりかたをくらべて かんがえよう たのしかったね1年生 おはなしのすきなところをはっぴょう しよう むかしばなしをよんでもらおう	漢字の成り立ちに興味・関心を持ち、漢字を正しく読み書きする。 人物が登場する順序に注意し、だれが何をしたかに気をつけて読む。 身の回りのものをよく見て、気づいたことを文章に書く。 書かれている内容を事柄ごとに正しく読みとる。 伝えたいことをはっきり話したり、聞いたことについて質問したりして対話をする。 日付と曜日の呼び方や漢字表記を理解し、正しく読み書きする。 経験したことを思い出して、順序よく書く。 聞いた内容を理解して、人に正しく伝える。 様子を思い浮かべながら読み、いろいろなお話を読み広げる。 昔話の読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりして楽しむ。 新しいじゃんけんを考えて、その仕組みをわかりやすく説明する。 じゃんけんの仕組みを読み取り、いろいろなじゃんけんのやり方や仕組みについて 言葉遊びのおもしろさを知り、自分で考えた言葉遊びうたを作る。 自分ならどうするかを考えながら読む。 1年間を振り返り、心に残った出来事を、様子がわかるように文章を書く。 お話を読み、好きなところを選んで発表する。 昔話の読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりして楽しむ。

評価の観点

国語科では、次の5つの観点で評価します。

- ①学習に関心もち、進んで取り組もうとする。
- ②事柄の順序を考えながら話したり、聞いたりすることができる。
- ③経験したことや想像したことなどについて、順序が分かるように書くことができる。
- ④場面の様子や事柄の順序を考えて読み取ることができる。
- ⑤習った漢字を読み書きし、文字を正しく丁寧に書くことができる。

授業への参加態度、提出物、発表、音読、作文、ノート、ワークシート、漢字テスト、単元テストなどを参考にして、評価をします。